



食品衛生ニュース

【通巻28号(第3巻6号)】

2021年6月

食品中のカビ毒について

微生物が原因になる食中毒では細菌やウイルスがよく知られていますが、同じく微生物である真菌(カビ)のこ
とまではあまり知られていません。カビの一部には人に健康障害を起こす毒素(カビ毒)を産生する菌種がありま
す。でもカビ毒の多くは、長期間連続して摂取しなければ大きな障害を起こさないのが特徴と言えます。お正月の
お餅を例にとってみましょう。自宅で撞いたお餅の場合は、どうしても時間が経過すると主に *Penicillium* 属で毒
素は産生しないといわれるアオカビ等が生えてしまいます。それでもお正月の祝い餅だからということでカビの
部分を削って食べているという方もおられるのではないのでしょうか。間もなく梅雨の季節、今回はこのカビ毒に
ついてお話ししましょう。

カビ毒の汚染

カビ毒の中で特に食品を汚染する頻度が高く、人や家畜に健康被害を起こした事例があるものを表に示しました。
これらのカビ毒は長期間摂取することにより肝障害、腎障害、消化器系障害などを起こします。

(農林水産省 HP から抜粋)

中でもアフラトキシンは天
然物質の中で最も発がん性
が強いこと、世界的に農産
物への汚染が広く発生して
いることから最も注意が必
要なカビ毒です。2008年、
アフラトキシンが検出され
た事故米が食用として転売
された事件で、カビ毒が大
きな問題となりました。ま
た同年(独)国民生活セン
ターが調査した輸入のカ
カオ含有量が多い高カカ
オチョコレートから極微
量のアフラトキシンが
検出され、品質管理を
適切に実施するよう業
界へ呼びかけたことは、
カビ毒が我々の身近に
あることを認識させ
られました。これまで
アフラトキシンが検出
されたナッツ類やトウモ
ロコシなどはすべて輸
入食品であり、日本の
農産物を汚染してい
る可能性はほとんどな
いと言われてきました。
ところが2011年宮崎
大学農学部が生産した
食用米からアフラトキ
シンが検出され、関
係者を驚かせました。

カビ毒	汚染が確認されている 主な農産物や食品	かび毒を産生する 主なかび
アフラトキシン類 (アフラトキシン B1, アフラトキシン G1 など)	ナッツ類、穀類	<i>Aspergillus flavus</i> <i>Aspergillus parasiticus</i>
オクラトキシン A	穀類、豆類	<i>Aspergillus ochraceus</i> <i>Penicillium</i> 属
トリコテセン系カビ毒 (デオキシニバレノール, ニバレノール, T-2 トキシン, HT-2 トキシン など)	穀類	<i>Fusarium</i> 属
パツリン	りんご加工品	<i>Penicillium expansum</i>
ゼアラレノン	穀類	<i>Fusarium</i> 属
フモニシン類	とうもろこし	<i>Fusarium</i> 属
ステリグマトシスチン	穀類	<i>Aspergillus versicolor</i>
シトリニン	穀類	<i>Penicillium citrinum</i>
ルテオスカイリン	穀類	<i>Penicillium islandicum</i>

アフラトキシンが検出され、品質管理を適切に実施するよう業界へ呼びかけたことは、カビ毒が我々の身近にあることを認識させ
られました。これまでアフラトキシンが検出されたナッツ類やトウモロコシなどはすべて輸入食品であり、日本の農産
物を汚染している可能性はほとんどないと言われてきました。ところが2011年宮崎大学農学部が生産した食用米から
アフラトキシンが検出され、関係者を驚かせました。

カビ毒の規制

カビ自体は加熱により死滅しますが、カビ毒は熱に強く、食品が汚染されてしまうと、通常の加工・調理では完全に除
くことができないものもあります。また、カビ毒に汚染された農産物や食品を食べることで直接摂取する場合のほかカ
ビ毒に汚染された飼料を食べた家畜を経由して摂取する場合があります。一度カビ毒に汚染されてしまうと、食品から
カビ毒を取り除くことは困難であり、食品を通して微量のカビ毒を摂取してしまう可能性があります。そのような可能性
をできるだけ低くするために、農産物や食品にカビ毒を作るカビが発生しないよう適切に管理することが重要です。日
本では総アフラトキシン(農産物を含む一般の食品)、アフラトキシン M₁(乳)、デオキシニバレノール(小麦)、パツリン(り
んご果汁)について、食品衛生法に基づく基準値等が設定されています。(参考資料 一般財団法人 東京顕微鏡院)



登録衛生検査所
株式会社 中央微生物検査所
環境サービス事業部

<http://www.chubi.co.jp/>
E-mail shoku@chubi.co.jp

本 社

〒536-0008 大阪市城東区関目5丁目22番23号
TEL.(06)6939-1044
FAX.06-6939-2350

東京営業所

〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目3番10号コスモタワービル10階
TEL.(03)5472-7551
FAX.03-5472-7552